

学校施設のバリアフリー化に関する実態調査 調査結果のポイント

調査時点：令和6年9月1日時点

＜公立小中学校（義務教育学校、中等教育学校前期課程を含む）＞

I バリアフリー化の状況

1. 全体

（1）校舎

	バリアフリー トイレ	スロープ等による段差解消		エレベーター 〔 1階建ての校舎のみ 保有する学校を含む 〕
		門から建物の前 まで	昇降口・玄関等から 教室等まで※1	
令和7年度末 までの整備目標	避難所に指定 されている 全ての学校に整備※2	全ての学校 に整備	全ての学校 に整備	要配慮児童生徒等が 在籍する全ての学校に 整備※3
令和6年度 整備状況（校数） 〔 総数 27,342 校 (100.0%) 〕	20,325 (74.3%)	23,165 (84.7%)	17,820 (65.2%)	8,526※4 (31.2%)
参考：令和4年度 27,733 校 (100.0%)	19,523 (70.4%)	22,805 (82.2%)	16,954 (61.1%)	8,041 (29.0%)

※1 建物の出入口から、建物の出入口階にある教室等までの経路。

※2 令和6年度調査時点で総学校数の約94%に相当。

※3 令和6年度調査時点で総学校数の約43%に相当。

※4 1階建ての校舎のみ保有する学校は225校（総学校数の約0.8%に相当）。

2階建て以上の校舎を保有する学校で、エレベーターが設置された学校は8,301校（総学校数の約30.4%に相当）。

(2) 屋内運動場

	バリアフリー トイレ	スロープ等による段差解消		エレベーター (1階建ての屋内運動場のみ 保有する学校を含む)
		門から建物の前 まで	昇降口・玄関等から 教室等まで※1	
令和7年度末 までの整備目標	避難所に指定 されている 全ての学校に整備※2	全ての学校 に整備	全ての学校 に整備	要配慮児童生徒等が 在籍する全ての学校に 整備※3
令和6年度 整備状況(校数) 総数 (27,137) (100.0%)	13,010 (47.9%)	21,907 (80.7%)	17,778 (65.5%)	19,577※4 (72.1%)
参考：令和4年度 27,514 (100.0%)	11,516 (41.9%)	21,429 (77.9%)	17,098 (62.1%)	19,394 (70.5%)

※1 建物の出入口から、建物の出入口階にあるアリーナ等までの経路。

※2 令和6年度調査時点で総学校数の約97%に相当。

※3 令和6年度調査時点で総学校数の約78%に相当。

※4 1階建ての屋内運動場のみ保有する学校は、17,977校(総学校数の約66.2%に相当)。

2階建て以上の屋内運動場を保有する学校で、エレベーターが設置された学校は1,600校(総学校数の約5.9%に相当)。

Ⅱ バリアフリー化に関する整備計画※1の策定状況

計画や方針等がある学校設置者 31.9% (578 設置者／1,812 設置者)

(参考)

令和4年度調査結果 計画や方針等がある学校設置者 25.0% (453 設置者／1,810 設置者)

令和2年度調査結果 計画や方針等がある学校設置者 14.9% (270 設置者／1,810 設置者)

※1 所管する学校施設のバリアフリー化に関する計画や方針等。インフラ長寿命化計画に基づく公共施設等総合管理計画や個別施設計画、教育振興基本計画、国立大学法人のキャンパスマスタープランその他の計画・方針等において、所管する学校施設に係るバリアフリー化に関する整備方針等についての記載がある場合を含む。

Ⅲ バリアフリー化の予定

・公立の特別支援学校と国立学校については、別添2に記載しており、以下の数字には含まれていない。

(1) 校舎（表中の（）内の数字は令和6年度の総学校数（27,342校）に対する割合）

	バリアフリー トイレ	スロープ等による段差解消		エレベーター 〔1階建ての校舎のみ 保有する学校を含む〕
		門から建物の前 まで	昇降口・玄関等から 教室等まで	
令和7年度末 までの整備目標	避難所に指定 されている 全ての学校に整備※1	全ての学校 に整備	全ての学校 に整備	要配慮児童生徒等が 在籍する全ての学校に 整備※2
令和7年度 整備予定（校数）	21,093 (77.1%)	23,404 (85.6%)	18,418 (67.4%)	8,983※3 (32.9%)
整備済み (再掲)	20,325 (74.3%)	23,165 (84.7%)	17,820 (65.2%)	8,526 (31.2%)

※1 令和6年度調査時点で総学校数の約94%に相当。

※2 令和6年度調査時点で総学校数の約43%に相当。

※3 1階建ての校舎のみ保有する学校は225校（総学校数の約0.8%に相当）。

2階建て以上の校舎を保有する学校で、エレベーターが設置された学校は8,758校（総学校数の約32%に相当）。

(2) 屋内運動場（表中の（）内の数字は令和6年度の総学校数（27,137校）に対する割合）

	バリアフリー トイレ	スロープ等による段差解消		エレベーター 〔1階建ての屋内運動場のみ 保有する学校を含む〕
		門から建物の前 まで	昇降口・玄関等から 教室等まで	
令和7年度末 までの整備目標	避難所に指定 されている 全ての学校に整備※1	全ての学校 に整備	全ての学校 に整備	要配慮児童生徒等が 在籍する全ての学校に 整備※2
令和7年度 整備予定（校数）	13,921 (51.3%)	22,151 (81.6%)	18,301 (67.4%)	19,643※3 (72.4%)
整備済み (再掲)	13,010 (47.9%)	21,907 (80.7%)	17,778 (65.5%)	19,577 (72.1%)

※1 令和6年度調査時点で総学校数の約97%に相当。

※2 令和6年度調査時点で総学校数の約78%に相当。

※3 1階建ての屋内運動場のみ保有する学校は、17,977校（総学校数の約66.2%に相当）。

2階建て以上の屋内運動場を保有する学校で、エレベーターが設置された学校は1,666校（総学校数の約6.1%に相当）。